



診療科目

内科
小児科
外科
整形外科
消化器科
循環器科
呼吸器科
神経内科
放射線科
リハビリテーション科
肛門科

専門外来

乳腺外来
糖尿病外来
人工透析
医療相談
栄養相談
薬剤相談
人間ドック
健康診断

診療時間

【午前診・月～土】
受付 8:00～12:00
診察 9:00～
【夜間診・月～金】
受付 17:00～18:30
診察 17:30～

※ただし急病患者については時間制限なく診療いたします。

- 日本医療機能評価機構認定病院
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設

愛と健康の

かけはし



No.25

編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所: 神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話: (078) 612-5151

URL: http://www.kobe-asahi-hp.com

■ 日本においては今なお10万人を越える活動型B型慢性肝炎の患者が存在しており、治療の進歩が待たれています。B型肝炎の場合、C型肝炎とは異なり治療によりウイルスが消えることは殆どありません。従って、治療の目的はウイルスの増殖を抑えそれにより肝炎の活動性を抑えること、ひいては肝硬変、肝癌への進展を抑えることがあります。臨床的には肝炎の活動性の指標であるGPTの正常化(30IU/L以下)、B型肝炎ウイルスの活動性の指標であるHBe抗原の陰性化、HBs抗体の陽性化とB型肝炎ウイルス量であるHBV-DNAの低値化(10万コピー/ml以下)を目指すことが目標です。

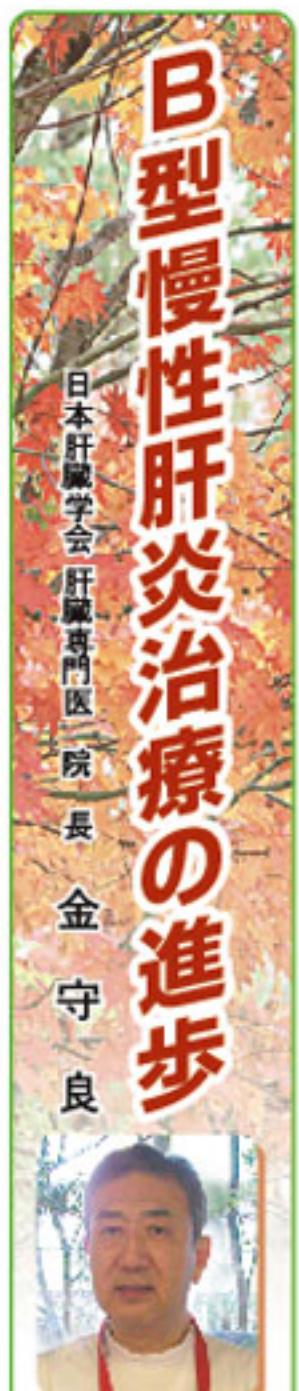
B型慢性肝炎の病態は複雑で、急な増悪がみられることもありますので、治療については肝臓専門医による管理が重要です。

今まで2つの薬が保険認可されています。1つはインターフェロンの6ヶ月間の注射です。もう1つは核酸アナログ(B型肝炎ウイルスの増殖を抑える薬)であるラミフシンとアデフォビルの長期(1年以上)の内服治療です。いずれも一定の治療効果が認められています。ただ、インターフェロンの場合には発熱、食欲不振などの副作用がみられることが、ウイルス量の多い患者に対し効果が弱いこと、核酸アナログの場合には長期投与により薬剤耐性(薬の効果がなくなること)が起こることが問題として残っています。

■ そうした欠点を克服したより強力な新しい薬(核酸アナログ)として2006年9月からエントカビル(商品名バラクリード)が日本でも保険認可され、大きな期待がもたれています。世界及び

日本で行なわれた臨床治験成績によれば、B型肝炎ウイルス増殖を抑え肝炎の活動性を抑える力は従来のラミフシンよりも強力であり、しかも2年間の投与では薬剤耐性がみられていません。副作用としては、頭痛、上腹部痛、消化不良などの消化器症状がありますが、いずれも軽度です。ただ、B型慢性肝炎の病態はC型慢性肝炎と比較して複雑であり、又急な増悪がみられることもあります。治療にあたっては肝臓専門医による管理が重要です。

■ 当院は肝臓専門医(指導医)が2人在職しています。B型肝炎治療を考えておられる患者様におかれましてはお気軽にご相談頂きます様お願い申上げます。





当院におけるペグインtronとレベトール併用療法の治療成績と臨床研究

薬剤部 主任 笠瀬 典子

●2004年12月にC型慢性肝炎のうち難治性である1型高ウイルス量の患者さんに対しての48週間のペグインtron(PEG IFN α -2b)とレベトール(リバビリン)併用療法が承認されてから、当院では2006年8月末で、のべ80人の患者さんに治療を開始しました。当院で最初から最後まで治療された方が多いものの、残念ながら途中で中断された方もおられました。現在治療中の方は21名で、48週間の治療を最後まで終了された方は38名いらっしゃいます。そのうち治療中に一度もウイルスが消えなかった方は9名、治療後6ヶ月たった時点でもウイルスが消えた状態(陰性化)を維持できている方(専門用語ではSVR)は10名です。この中には以前のインターフェロン治療でうまくいかなかった方も含まれています。6ヶ月はたっていないけれどこのままウイルス陰性化を維持できそうな方も10名ほどおられますので、SVRは今後少しずつ増えていくと思われます。そのほかに、治療を終了するとウイルスがまた出てきてしまう方もおられます。そのため、治療中にウイルスが消えていても油断せずに終了後も診察、検査を受けることが重要です。また、治療後にウイルスが出てきても、治療中に一度もウイルスが消えなくても、さまざまな方法で治療を行うことも可能です。そういう方こそ肝臓専門医(当院では金守良医師と井本勉医師)にご相談ください。

●今回の併用療法では、多くの患者さんに治療開始時に臨床研究への参加をお願いして同意していただいている。この臨床研究により新しいことも見つかってきていますので、いくつか簡単にご紹介させていただきます。

●まず、24週時点でウイルスが消えた方(陰性化グループ)とウイルスが残っている方の比較をしています。治療開始4週時点でウイルス量が1/10になれば24週以内にウイルスが陰性化していました(図1)。

●血液検査の2-5AS(インターフェロンで活性化される酵素)という指標では陰性化グループでは増加率が大きく2週の時点で有意差(統計学上意味のある差)が見られました(図2)。

●さらに、当院と共同研究を行っている神戸大でのウイルス側の遺伝子の検討でも、今まで言っていた部分以外に治療効果予測の検査法が見つかりました(図3)。この部分(IRRDR)の変異(遺伝子の中のアミノ酸が他のアミノ酸に変わってしまうこと)が多いと治療によってウイルスが消える可能性が高くなることが明らかになりました。

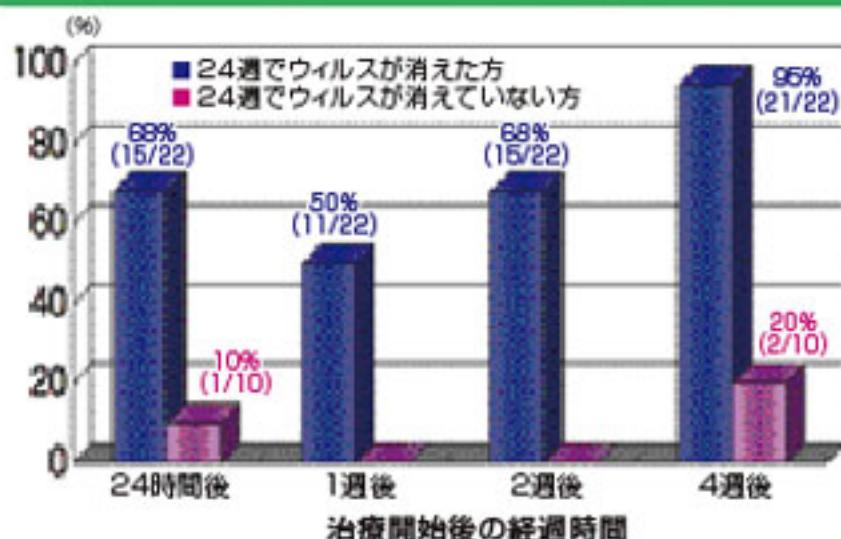
●これらの検査は、保険診療上不可能なため、臨床研究によってはじめて明らかになった検査法です。

●今回ご紹介させていただいた結果はC型慢性肝炎のうち難治性である1型で高ウイルス量の方を対象にした結果のみです。2005年12月より、2型の方、1型でウイルス量の少ない方の場合では、治療成績の良好な24週間のペグインtronとレベトール併用療法(90%近くのSVR)が有用です。

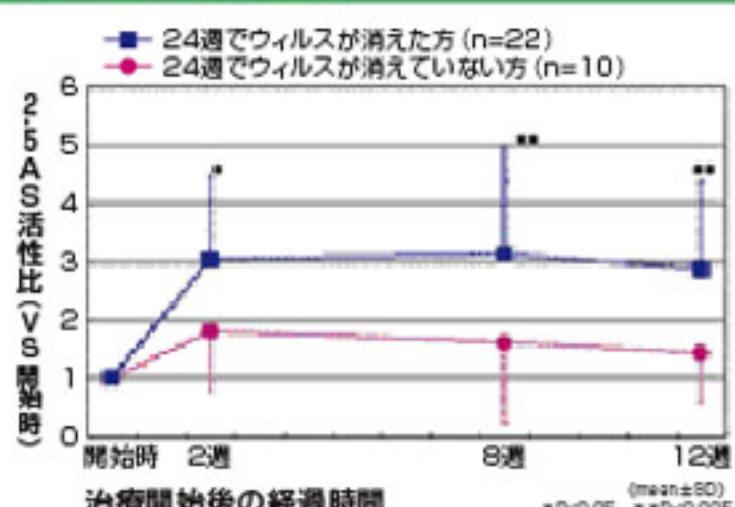
●また、近いうちに1型高ウイルス量の方では、ペグインtronとレベトールと同様の著効(SVR)率をもつペガシス(中外製薬発売のペグインインターフェロン(PEG-IFN α -2a))とコ

ペガス(レベトールと同等のもの)も承認される予定です。また、今まで保険認可されていなかった肝硬変についても、1型高ウイルス量以外の方に限ってインターフェロンベータ(IFN β)という製剤が使用できるようになりました。一部の製剤では、肝癌を予防する目的でウイルスの型に関係なく、自己注射ができるようになっています。今まで副作用などの原因でインターフェロン治療をあきらめていた方も選択肢が広がっています。ぜひ肝臓専門医に相談していただき、副作用や治療期間、治療費などの条件はあると思いますが、可能な治療なら行っていただく価値はあるのではないかと思います。

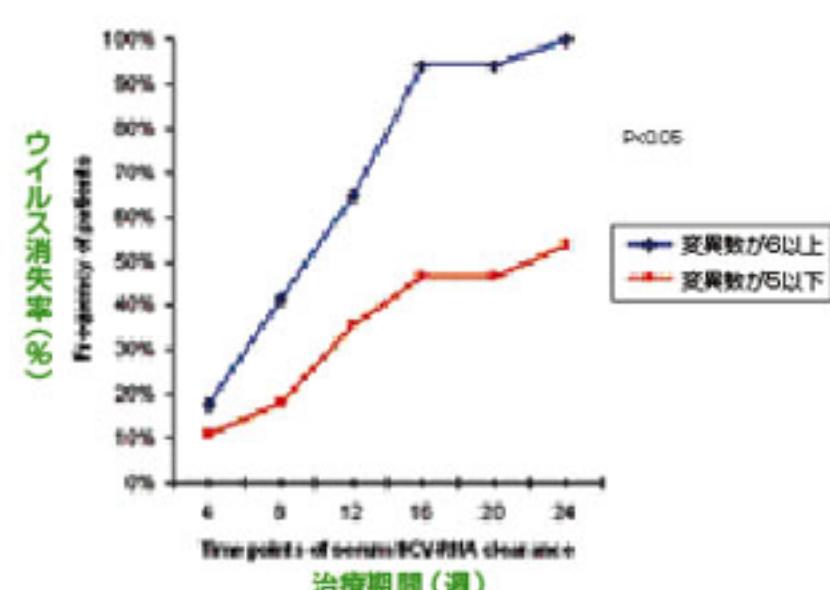
●図1) ウィルス量が1/10に減少した症例の割合



●図2) 2-5 AS活性増加率



●図3) IRRDR 変異数とウイルス消失時期



生活習慣病予防・健康管理のための健康診断

ソウル ギュングwan
韓国 成均館大学・神戸朝日病院が協同で行なう日韓医学研究

無料検診受診者大募集!

11月末までに日本人・在日韓国朝鮮人、各200名募集しています



韓国と日本の
医学協同研究に
ご協力
お願いします。

成均館医科大学(韓国)

韓国
約1100人

日本(近畿)
約650人
神戸朝日病院

中国
(東北地域)
約1100人

国際協力研究を通して、韓国人と遺伝的な特徴が同じである海外に移住した韓・朝鮮民族とその移住国の民族の遺伝的特徴を調べることで、糖尿病、高血圧などの生活習慣病の疾患が、遺伝や生活環境、習慣などによってどのような影響を受けるのかを研究し、それぞれにあった予防や治療法などの開発に活かすことを目的としています。

*現在までに約200名の方が健診を終えています。

- この検診に登録していただけるのは以下の項目全てに該当する方です。

- 年齢は40歳から70歳まで
- 在日韓国・朝鮮人の方は、日本に住んで15年以上経過している
- ほぼ健康体である(軽度の高血圧症や糖尿病などは登録可能です)
- がんの既往歴がない

- この検診は2年に一度、3回(6年間)行ないます。

次の検診は2年後に行います。

- 検診は、毎週 火・水・木曜日の9時から12時、神戸朝日病院の健診センターで行います。

11月12日(日)・19日(日)9時から12時にも日曜検診を実施します。

- 検診内容は、質問票の回収、検尿、身体計測(身長・体重・体脂肪率)、血圧測定、血液検査(12項目)で、所用時間は約30分です。

- 登録申し込み時に必要な項目

①お名前 ②生年月日 ③性別 ④民族(朝鮮(韓)民族・日本人・ハーフ) ⑤ご住所 ⑥電話番号



2006年10月8日、統一マダム神戸の会場で
出張健診を行いました。

この検診に関するお問合せ、お申込は 地域医療連携室(健診センター) 谷口・松尾まで
TEL:078-612-5151(代) FAX:078-612-5157

旬のさつま芋と柿で、一味変わったサラダ!

栄養科 咲徳由香

さつま芋は、数多くの野菜の中でも特に食物繊維を多く含んでいます。この食物繊維には、一般に知られている便秘を解消させる作用だけではなく、血液中のコレステロールを低下させる作用もあります。また、血糖値をコントロールする働きもあり、現代人にとっては非常に重要な成分です。そして、カリウムも多く含まれているため、血圧低下にも効果的です。

柿には、ビタミンC、K、B1、B2、カロチン、タンニン、ミネラルなどが多く含まれているため、「柿が赤くなれば、医者が青くなる」という言葉があるほど、柿の栄養価は高いと言われています。

旬のさつま芋と柿をレモン味のマヨネーズドレッシングで味わった、酸味のきいた一味変わったサラダです。

さつま芋と柿のレモンサラダ (1人分)

材料

さつま芋………50g
マヨネーズ……10g
レモン汁………7g
柿……………30g



●1人分: エネルギー 90kcal
たんぱく質 0.9g 塩分 0.2g

作り方

- ① さつま芋は皮をむき、1cm角切りにして水にさらし、水気をきります。
- ② 水気をきったさつま芋を柔らかくなるまで電子レンジにかけ、熱いうちに半量のマヨネーズとレモン汁であえておきます。
- ③ 柿は、皮と種を取り除いて、さつま芋よりひとまわり小さめのさいの目に切ります。
- ④ ②と③をよく混ぜ、残りのマヨネーズであえ、器に盛ります。



あさひおりえんてーりんぐ

このコーナーは、スタッフが自分達の部署を紹介するコーナーです。次にどの部署を紹介するかは自由です。ぐるっと回れば、袖ヶ浦朝日病院のことがよくわかつていただけると思います。

Spot 10

優しさと笑顔いっぱいの4階病棟です。

今回は5階の紹介をさせていただく予定でしたが、5階科長が研修で不在のため、4階の紹介をさせていただきます。



4階病棟は8月から新しいメンバーでスタートしました。19歳から50代まで、幅広い年齢層です。アットホームな雰囲気で、入院生活を安心して過ごしていただけけるようスタッフ一同、知恵を出し合い日々格闘している感じです。元気すぎて騒々しい時もありますが、皆さまの健康、回復を願い、頑張っています。



 次は、緩和医療に積極的に取り組んでいる **5階病棟のみなさん** お願いしまーす。

クリスマス
コンサートの
ご案内

12月9日(土)
午後2時30分～3時30分
♪外来ロビーにて
今年も恒例のクリスマスコンサートを開催します。

院内の実行委員が、患者さまに楽しんでいただけの「コンサート」になるよう準備を始めています。どうぞお楽しみに♪

●紅葉の美しい季節です。神戸市北区にある神戸市立森林植物園では、11月1日から11月30日「もみじ散策」というイベントを行なっています。広い園内に38種3000本のカエデや「ナラ、ハゼノキ、メタセコイヤ」といった日本や海外の樹木の紅葉が色とりどりに深まって秋を堪能することができます。どんどんぐるりもたくさん落ちていて重心に返つて楽しめます。

*
神戸市立森林植物園
神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2
TEL(078)591-0253

 BOOK GUIDE

事務部長 谷口 善幸

3面でもご案内していますが、当院では、今年の春から韓国の成均館大学と協同研究に取り組んでいます。成均館大学は、韓国ソウルにある大きな私立の大学です。

当院は、他にも韓国の東亜大学校や、釜山にある海雲台聖心病院と姉妹提携を結んでおり、毎年交流のために韓国から多くの医療人が来られます。仕事上、そういうお客様とご一緒させていただく機会が多いのですが、片言の英語でのコミュニケーションには限界があり、もっと語学を勉強しなければと思うことしきりです。

今回御紹介する本は、かわいいイラストに、ハングルと日本語が並んで書かれていて、自分の伝えたい文章や単語を指で指すことで伝えることができるというものです。何か一言でも二言でも、韓国語でお話ができれば楽しいものです。私は、韓国からのお客様が来られるとき、この本をいつも鞄に入れてています。「はじめまして(チョウム

「ペッケスムニダ」「お会いできてうれしいです(パンガブスムニダ)」などもこの本で覚えました。

ご一緒に食事に出かけたときには、美味しい、まずい、辛い、などの表現が並んだページを開いて、指を指せば、ちゃんと通じます。もちろん、そんな本に頼らず会話ができることが良いのですが、会話のきっかけにもなり、私は結構重宝しています。

9月に韓国のソウルで開催された協同研究に関するセミナーに参加する機会がありました。韓国や中国の先生方とお話をしている時に、生活習慣の話題になり、日本の喫煙率について質問がありました。もちろんそんな時には、この本は役に立ちません。国際交流のためには、自分の国について、きちんと伝えることができる知識も必要だということを改めて感じました。

他の出版社からも同様の本が出ています。
英語や中国語など他の言語もあります。